

# 資格の大原

## 商工会議所簿記検定試験 出題区分表が大幅に改定されました！

2016年4月1日から順次適用

商工会議所簿記検定出題区分表の改定内容を整理いたしました。ぜひ、ご確認ください！

### 1 出題区分表改定の概要

特に2級の出題範囲が大幅に改定されます。主な内容としては、ソフトウェア、リース取引、外貨建取引、連結会計、税効果会計など、従来、1級の出題範囲であった項目が、2級の出題範囲に変更され、社債、特殊商品売買など、従来、2級の出題範囲であった項目が1級の出題範囲に変更されています。また、全級共通として、仕訳帳の分割（複数仕訳帳制）、大陸式決算などが、出題範囲から削除されています。

### 2 適用時期

項目によって出題区分改定の適用時期が異なります。

- ・2016年4月1日から適用（2016年6月検定から適用）
- ・2017年4月1日から適用（2017年6月検定から適用）
- ・2018年4月1日から適用（2018年6月検定から適用）

つまり、3年間にわたり出題区分が毎年段階的に改定されます。

### 主な変更箇所

以下に主な変更箇所を整理いたしました。なお、2級工業簿記および1級工業簿記・原価計算は、出題区分の改定はありません。

#### 2016年4月1日から適用される改定内容

##### ■3級商業簿記

###### 【追加】

- 「伝票の集計・管理」が追加

###### 【削除・移動】

- 「仕入・売上伝票（5伝票制）」が削除
  - 「売買目的有価証券」が「有価証券」に改められ、「評価替（時価法）」が2級へ移動
- （注）売買目的有価証券の評価替（時価法）は、3級の出題範囲から削除されましたが、有価証券の取得・売却は、3級の出題範囲のままです。

##### ■2級商業簿記

###### 【追加】

- 「クレジット売掛金（クレジットカード取引の取扱）」が追加
- 「電子記録債権・債務」が追加
- 「貸倒引当金について「個別評価と一括評価」、「営業債権および営業外債権に対する貸倒引当金繰入額の損益計算書における区分」が追加
- 「賞与引当金・返品調整引当金など」が追加
- 「販売のつど売上原価勘定に振替える方法」が新規に追加
- 「有形固定資産の割賦購入（利息部分を区分する場合には定額法に限る）」が追加
- 「ソフトウェア（自社利用の場合に限る）」が追加
- 「子会社株式」「関連会社株式」「その他有価証券」が追加
- 「収益・費用の認識基準（引渡基準、出荷基準など）」「役務収益・役務費用」が追加
- 「繰延資産ではない（費用処理される）」「創立費・開業費など」が追加
- 「月次決算による場合の処理」が追加
- 「株主資本の計数の変動」が追加

###### 【削除・移動】

- 「仕訳帳の分割（複数仕訳帳制）」が削除
- 「仕入・売上伝票（5伝票制）」が削除
- 「手形における「保証債務の計上・取崩」が1級へ移動

# 資格の大原

- 「荷為替手形」が1級へ移動
- 「特殊商品売買」が1級へ移動
- 「繰延資産」が1級へ移動
- 「大陸式決算法」が削除
- 「社債」が1級へ移動
- 本支店会計における「未達事項の整理」が削除、「内部利益の除去」が1級へ移動  
(注) 本支店会計における決算手続(財務諸表の合併など)は、2級の出題範囲のままです。

## ■1級商業簿記・会計学

1級商業簿記・会計学の出題範囲も改定されていますが、主に下記となります。

- ・従来、1級の出題範囲であった項目が削除され、2級の出題範囲に変更
- ・従来、2級の出題範囲であった項目が削除され、1級の出題範囲に変更

したがって、1級の出題範囲には、3級および2級も含まれるため、ほぼ影響はありません(2017年および2018年4月1日から適用される改定内容も同様)。

## ■3・2級共通

手形取引に関し為替手形を出題しないこと(1級では荷為替手形が出題される可能性あり)。

## ■全級共通

伝票会計における「仕入・売上傳票(5伝票制)」、帳簿組織における「仕訳帳の分割(複数仕訳帳制)」、帳簿の締切方法である「大陸式決算法」、本支店会計における「未達事項」、手形の裏書譲渡に伴う偶発債務に関する評価勘定法、対照勘定法および手形の割引に伴う偶発債務に関する評価勘定法、対照勘定法は、全級共通で出題区分表から削除されています。

## 2017年4月1日から適用される改定内容

### ■2級商業簿記

#### 【追加】

- 「圧縮記帳(直接減額方式)」が追加。
- 「ファイナンス・リース取引の借手側の処理(利子込み法、利子抜き法(定額法))」および「オペレーティング・リースの借手側の処理」が追加
- 「外貨建取引(外貨建の営業取引、為替予約の振当処理)」が追加  
※為替予約差額は期間配分しないケースのみ
- 「課税所得の算定方法」が追加
- 「外貨建売上債権・仕入債務などの換算」が追加
- 「連結会計」が追加  
※資本連結(子会社の支配獲得時の時価評価などは除く)、非支配株主持分、のれん、連結会社間取引の処理、未実現損益の消去(棚卸資産・土地のみ、ダウンストリーム)、連結精算表・連結財務諸表の作成  
※連結会計は、2017年11月検定より出題

## 2018年4月1日から適用される改定内容

### ■2級商業簿記

#### 【追加】

- 連結会計における「未実現損益の消去(アップストリーム)」が追加
- 「税効果会計」が追加  
※引当金、減価償却、その他有価証券に係る一時差異に限る  
※繰延税金資産の回収可能性の検討は除外
- 「製造業を営む会社の決算処理」が追加

以上

## ※参照

商工会議所簿記検定試験 出題区分表の改定等に関する詳細は、日本商工会議所ホームページにてご確認ください

日本商工会議所ホームページ

<http://www.kentei.ne.jp/7293>